

C-21 手の機能からみた各種料理作業の分析 I

—みそ汁の調製動作について—

静岡大教育 清水 歌

1. 本研究は料理の巧拙性や料理技術教育に対する基礎的な問題を明らかにするために行なった。

2. 試料は日常食の中から料理法の簡単なものと、比較的技術を要するものを数種類選び出し、これらを料理する過程において使用される手作業を分析し、さらにこれを手の基本動作に分析し、左右の手の機能の相違ならびに料理法の複雑さによる相違をみることにした。方法は、タイムスタデー法とフィルム分析法（8ミリ映画による）とを併用した。

3. 左・右手の機能の共通性・特殊性ならびに頻度などについて、まず、みそ汁の調製作業について若干の結果を得たのでここにその一部を報告する。